

拓殖大学 VS 日本体育大学

4月19日(日)
11:30
東大G

今季まだ勝利のない拓大。前節は朝鮮大と3-2で試合連続の引き分け。しかし、ラストチャンスで追い付いた第2節と異なり、2点のリードを終盤に追い付かれたドローだけに痛い「勝点1」だ。3試合目でようやく先制点を奪い、22分に追加点と理想的な展開。40分の失点直後に3点目を奪う勢いを見せたが、最後の詰めが甘かった。今節は好調の日本体攻撃陣を抑えられるか。

その日本体は、3試合連続で3点以上を奪い、3連勝と好調だ。前節は連勝チーム同士の戦いとなったが、東国大を3-0と一蹴した。33分にMF高井和馬(3年)が直接FKを決めると、前節ハットトリックのFW藤井貴之(4年)に代わって投入されたFW太田修介(2年)が71分に貴重な追加点。日替わりヒーローの出現で好調なスタートを切っている。連勝はどこまで続くか。

出場停止：なし
昨年度対戦：拓大2-0日本体大/拓大2-1日本体大

緋田優人(拓大・MF・3年)

今日は初めて先制して良い形で2点取ったのに、最後の詰めが甘かったという感じです。やることを変えずに自分たちのやってきたことを信じて頑張ります。



太田修介(日本体大・FW・2年)

強風で上手くいかない時間が多かったが、その中でも失点せず踏ん張ることができた。自分は途中出場というところで、リズムを作る、絶対に点を取るという思いを持った結果、得点することが出来た良かった。次節はよく日本体大らしくクリエイティブな見えてもやっつけても楽しいサッカーで開幕4連勝を目指したい。

東京国際大学 VS 朝鮮大学校

4月19日(日)
13:50
朝鮮大G

連勝同士の対戦で日本体大に0-3と完敗し、今季初黒星を喫してしまっ東京大。2試合連続無失点だった守備陣も、33分に直接FKを決められてリズムを崩した。それでも前半は粘りの戦いを見せたが、後半は押し込まれるシーンが増えて2失点。得点のカウンター攻撃も機能せず反撃はならなかった。未勝利ながら3試合で8得点の朝鮮大の力強い攻撃を抑え、得点を奪いたい。

その朝鮮大は前節、初戦に続く3-3のドロー。得点を奪いながら勝てない苦しい試合が続いている。復帰組としてアグレッシブな戦いは評価できるが、3試合で8得点の一方、10失点という守備面の修正が急務だ。しかし、2点差を追い付けた初戦と逆に、前節は2点差を81分・88分の得点で追い付くという同点劇を演じただけに、今節も得点を量産して勝利に結び付けたい。

出場停止：なし
昨年度対戦：なし

川上翔平(東国大・MF・2年)

勝てたことは良かったですが、チームとしても個人としても課題が多く見えた試合だったので少しでも修正して朝鮮大戦にのぞみたい。

次も勝てるように頑張るので応援よろしくお願いします。



金秀勇(朝鮮大・FW・4年)

3試合で10失点と大量失点をしてしまった。DFラインが安定していない状況でも、前線からプレスをかけ、得点をあげることが朝鮮大の強みであるので僕たちは点を入れ続けたいと思う。朝鮮大魂でアシストだけでなく得点にもかかわってきたい。

筑波大学 VS 東海大学

4月19日(日)
13:50
東大G

1勝1敗で迎えた第3節、産能大戦は雷雨のため延期となってしまった筑波大。攻め続けながら黒星を喫した開幕戦の後、朝鮮大から4得点を奪って初勝利を挙げた次の試合だけでなく、やや勢いに水を差されるような格好が復活してしまっなのは事実だろう。それでも都リーグからの復帰組である朝鮮大に2点を献上しており、現在最下位の東海大に対してしっかり無失点で抑えたい。

その東海大は前節、東洋大と対戦して大量7得点を献上し、1-7で敗れてしまった。試合開始早々の8分にセットプレーから先制点を奪ったものの、30分・37分に失点して前半で逆転を許すと、後半は完全に勢いづいた東洋大攻撃陣を止めることはできなかった。復帰1年目は3連戦でのスタートとなり苦しいが、失点は最少に抑えて接戦に持ち込みたいところ。

出場停止：なし
昨年度対戦：なし

早川 史哉(筑波大・MF・4年)

これからのリーグ戦に思うよりも強みをつける大事な一戦にしたいと思います。チーム一丸となって戦います。



伊藤竜之介(東海大・MF・2年)

先に点を取ってリズムを作らなかったが、うまく作ることで出来なかった。連敗をストップし、次こそ勝利します。

青山学院大学 VS 日本大学

4月19日(日)
11:30
東大G

連敗を喫して10位に甘んじている青学大。前節は連勝中の関学大と対戦し、5失点を喫して2-5で敗れた。2試合連続で先制点を奪いながら、前半終了間際に同点弾を献上し、後半に入るまで関学大の両サイドからの攻撃に対応できず、61分・67分・71分と立て続けに失点して流れは決まった。90分に1点を返して意地を見せただけに、3試合で11失点の守備を修正し今節につなげたい。

対する日本大は前節、待望の今季初勝利を挙げた。東学大に終始ボールを持たれながらも、カウンターからの数少ないチャンスで、今季の攻撃の最大の武器であるFW成瀬琢斗(4年)が63分に先制点。ラスト30秒で同点弾を許した第2節の拓大戦の経験を生かし、終盤は東学大の猛攻に耐えて無失点で終えた。今季の「勝ちパターン」で得た初勝利で上昇気流に乗ることができるか。

出場停止：なし
昨年度対戦：青学大2-1日本大/青学大1-3日本大

伊藤光輝(青学大・MF・3年)

2戦戦ってきた中で結果1点1敗で、内容と結果ともに全然自分たちのサッカーらしくなかった。今季の試合はまだ気持ちを含めに出していこうとしていただけの結果は少し悔しいものだったが、気持ちやプレーの面ではここまで大差になるほどのものではなかった。次こそは結果にこだわって勝利を目指したい。



成瀬琢斗(日本大・FW・4年)

相手にボールを支配される時間帯が長かったが、上手くブロックが作れた。相手の足が止まった時間に少ないチャンスを決めることができ良かった。終盤に足が止まってしまい、同点にされてもおかしなかったのもまた1から修正して連勝を狙いたい。

関東学院大学 VS 東京学芸大学

4月19日(日)
11:30
朝鮮大G

3連勝で2位に浮上した関学大。前節は青学大と対戦し、5得点を奪って5-2で勝利した。立ち上がりこそ相手に先手を取られ27分に先制を許したが、43分に追い付き、61分・67分とFW井上翔太郎(3年)が連続得点を決めて流れをモノにした。両サイドからの攻撃が効果的でシュートも多かったが、90分に点を許したのは今後への課題。東学大の守備に焦れず攻撃を仕掛けたい。

その東学大は、初戦勝利のあと引き分け、そして前節は日本大に今季初黒星。前の2試合とは逆に、終始ボールを支配する展開の中、昨季からの課題である決定力不足が出てしまった。63分に先制を許し、その後はさらに攻め立てたものの守り切られた。前半から積極的に仕掛けたかったが、今節は攻守のバランスの見極めが必要。失点は多くないが、関学大の攻撃をいかに抑えるかが鍵。

出場停止：なし
昨年度対戦：関学大3-0東学大/関学大1-1東学大

井上翔太郎(関学大・FW・3年)

立ち上がりは青学のペースで、自分たちの入りが良くなかったのが改められる場面が多かったが、後半なんとか立て直して勝てて良かった。関学からスタメンで出ているのに、なかなか点が取れず、苦しんでいたのは2点取れたのでよかった。次節も点に関われるよう頑張っていきたい。



菅佐也(東学大・MF・4年)

前節の反省からゲームの主導権を握れた点は良かったですが、得点機会を活かしきれなかったことが残念です。課題となっている点を取る部分を改善できれば勝てると考えています。そこへの執念を持って次節に臨みます。

東洋大学 VS 産業能率大学

4月19日(日)
13:50
東洋大G

東海大から大量7得点を奪って2勝目を挙げ、3位に浮上した東洋大。東海大にセットプレーから試合早々の8分に先制を許したものの、慌てることなくペースを握り前半で逆転。後半は相手にシュートを許さず、5得点を重ねた。FW遊馬将也(4年)がハットトリックを決めたほか、FW仙頭啓矢(3年)が1得点3アシストと大活躍。ここで連勝して完全に勢いに乗りたい。

対する産能大は前節、筑波大との対戦が雷雨のため延期となってしまった。連戦の中での延期ではあるが、遠征をしておリコンディション面で優位とは言えない。また、1-4で敗れた初戦に比べ関学大と接戦を演じた後だっただけに、2部リーグを初めて戦う格上の筑波大相手とはいえ試合をしたかったところだろう。気持ちを切り替え、再スタートを切りたい。

出場停止：なし
昨年度対戦：東洋大4-0産能大/東洋大4-1産能大

仙頭啓矢(東洋大・FW・3年)

開始直後に失点するという入りが悪いところが反省点と思う。でも前半に逆転できたので良かった。3連勝というところで休まず、体の回復を一番に考えていきたい。まず、勝ち点3を積み重ねて昇格を手繰り寄せたい。



石渡光貴(産能大・DF・4年)

毎週は自分勝手にプレーをして勝てるチームではありません。なので、次節の東洋大戦は、どんな状況であろうと産能大の真骨頂である「全員守備・全員攻撃」を徹底して貫き通し、ひたむきにチーム一丸となってプレーをして必ず勝ち点を取ります。

関東大学サッカーサポーターズクラブ

サポーターズクラブ会員

年会費 継続：2,500円
新規：3,000円

- 特典① 会員限定 HP の閲覧
・24 大学の履修申込、動画インタビューなど
- 特典② 会報誌のお届け
・各大学特長の掲載など
- 特典③ プログラムの割引



シーズンパス会員

年会費 5,000円

- 特典① (一財) 関東大学サッカー連盟主催の大会が無料で見学可能
・関東大学サッカーリーグ戦、アミノバイタル杯・インディペンデンスリーグ(関東)
- 特典② プログラムの割引



同時入会だとさらにお得!!

年会費 継続：7,000円
新規：7,500円

- ※新規会員の方はJICAカード発行料 500円を含みます。
- サポーターズクラブ会員とシーズンパス会員を同時に入会して頂きますと…
年会費が500円お得!



入会方法の詳細は、関東大学サッカー連盟公式 HP 内右上にあるサポーターズクラブ欄 (<http://www.jufa-kanto.jp/regist.php>) をご覧ください。



試合情報や選手のインタビュー、HPの更新情報を Tweet します。皆様のフォローお待ちしております!



関東大学サッカーサポーターズクラブ

〒113-0033 東京都文京区本郷 3-10-15 JFAハウス7階 (一財) 関東大学サッカー連盟内
Tel: 03-3830-1850/Fax: 03-3830-1851/Mail: kuss@jufa.jp 緊急の連絡でない限り、メールでお問い合わせください。

大会公式プログラム

本リーグ戦の大会公式プログラムをゲートにて1000円(KUSS会員 800円)で販売しております!

- ☆24大学の登録メンバーのプロフィール
- ☆福島春樹×湯澤聖人スペシャル対談

☆24大学サッカー部自慢

スペシャル企画満載です!

大学サッカー観戦の
マストアイテム♥

ぜひゲートにてお買い求めください!



お知らせ

悪天候の為、延期となりました第3節の試合日程が下記の通り決定致しました。

4月23日(木)
16:00 Kick off
筑波大学 vs 産業能率大学
@筑波大学グラウンド

観に来てね♪



※会場につきまして本連盟 HP
<http://www.jufa-kanto.jp/> の会場案内をご覧ください。

サッカー部はジールで決める!

Zeal Athlete Agency



JR東日本カップ 2015 第89回 関東大学サッカーリーグ戦

if OFFICIAL MATCHDAY PROGRAM



Division 2 2015-No.4

発行: (一財) 関東大学サッカー連盟 協力: 五味亜矢子、関東大学サッカーサポーターズクラブ

日体大と関学大が三連勝! 大波乱となった第3節...

JR 東日本カップ 2015 第89回 関東大学サッカーリーグ戦は、序盤の3節目までを終了。首位の日体大は今季1部から降格してきた東国大との一戦。日体大は3ゴールをあげて快勝。東国大は日体大の守備の壁を破れず痛い敗北となった。首位・日体大を追う関学大は青学大と対戦。青学大に先制点を許すが、その後は次々とゴールを決め、5得点で大勝した。

遊馬 将也(東洋大)	5点
藤井 貴之(日体大)	4点
高井 和馬(日体大)	3点
以下 2得点 8名	

仙頭 啓矢(東洋大)	3アシスト
榊田 優人(拓大)	3アシスト
以下 2アシスト 6名	

負けなしの東洋大の対戦相手は今季関東リーグに復帰の東海大。前半、東海大に先制された東洋大だが、その後反撃を開始。遊馬(4年)がハットトリック、仙頭(3年)が3アシストを達成するなど、FWコンビの活躍で7得点をあげ、総得点数を稼いだ。東海大は痛い連敗。

番の成瀬(4年)のゴールで勝利し、東学大と勝点で並んで5位に順位をあげた。

初勝利をあげた朝鮮大は拓大との対戦。拓大に失点するも、終了間際に朝鮮大がチャンスをつんでドロー。拓大は前節に続き勝ち点1を分け合った。東学大対日大の一戦で、チャンスをものにしたのは日大。11

また、筑波大 G で行われた第二試合、筑波大対産能大の試合は悪天候のため延期となった。

大量得点、大量失点の試合もあった第3節。徐々に勝ち点にも差が出てきた。下位チームのこれからの巻き返しに注目だ。

JR 東日本カップ 2015 第89回 関東大学サッカーリーグ戦 2部星取表

[2部第3節終了時] ※筑波大、産業能率大は1試合未消化のため順位は暫定。

チーム名	日体	関学	東洋	東国	東学	日本	筑波	拓大	朝鮮	青学	産能	東海	勝点	試合数	勝数	分數	負數	総得点	総失点	得失点差	順位
日本体育大学				300						301	401		9	3	3	0	0	10	2	8	1
関東学院大学										502	201	301	9	3	3	0	0	10	4	6	2
東洋大学				111				201				701	7	3	2	1	0	10	3	7	3
東京国際大学	003					100					300		6	3	2	0	1	4	3	1	4
東京学芸大学			111			001	100						4	3	1	1	1	2	2	0	5
日本大学				001	100			111					4	3	1	1	1	2	2	0	5
筑波大学					001				402				3	2	1	0	1	4	3	1	7
拓殖大学			102			111			313				2	3	0	2	1	5	6	-1	8
朝鮮大学校							204	313		313			2	3	0	2	1	8	10	-2	9
青山学院大学	103	205							313				1	3	0	1	2	6	11	-5	10
産業能率大学	104	102											0	2	0	0	2	2	6	-4	11
東海大学	103	107	003										0	3	0	0	3	2	13	-11	12

体育会学生のための
リクナビ就職エージェント

勇気は、努力がつくってくれる。

部活と就活にエールを送る! 体育会学生のための「リクナビ就職エージェント」

リクナビ 体育会